

令和5年度 公益財団法人 三重県国際交流財団概要 (MIEF)



- P2 MIEFの概要
- P3 MIEFの将来ビジョン
- P4 令和5年度基本方針
- P4 令和5年度事業一覧
- P6~17 令和5年度事業概要
- P18 MIEF役員等名簿
- P19 三重県の外国人住民データ

令和5年9月



公益財団法人 三重県国際交流財団 (MIEF) の概要

設立目的 (定款第3条)

三重県の美しい自然と温かい県民性を生かした幅広い分野での国際交流活動及び国際協力活動並びに地域における多文化共生を推進することにより、地域の活性化と教育の向上を図るとともに、多文化共生社会の実現と諸外国の人々との相互理解・友好親善に資することを目的とする。

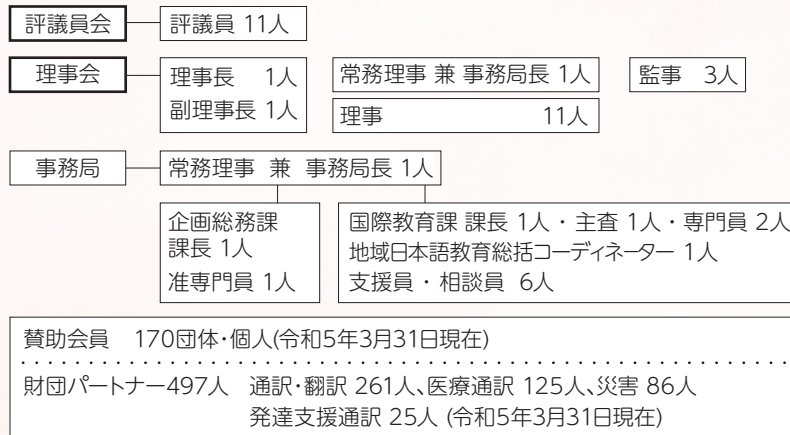
設立時期 平成3年(1991年)5月15日 **代表者** 理事長 金子 聡

基本財産 5億3万2,872円 (令和5年3月31日現在)

主な出捐者 三重県3億円、29市町計1億円、建設業協会8百万円、百五銀行5百万円、旧第三、旧三重銀行、岡三証券、イオン、日本トランスシティ各3百万円など計50団体・個人

*特定資産 1億2,193万9,476円 (令和5年3月31日現在)

組織図



MIEFの事業の分類と収入内訳

事業の分類	令和4年度事業数	令和5年度事業数 * 1
自主事業 * 2	15	14
三重県委託	環境生活部	6
	他部局	4
市町委託	6	5
団体委託	1	2
事業総数	34	31

* 1 令和5年9月1日 現在

* 2 寄附金・助成金活用含む

主な収入	令和4年度	令和5年度 (9月1日 現在見込み)
自主財源 * 3	約 1,020 万円	約 1,020 万円
県受託事業収入	約 6,860 万円	約 5,440 万円
市町受託事業収入	約 1,670 万円	約 700 万円
団体受託事業収入	約 290 万円	約 1,100 万円
寄附金、助成金	約 630 万円 (三重県教職員組合 400 万円、個人 80 万円、共同募金会 100 万円、クリア 50 万円等)	約 550 万円 (三重県教職員組合、個人、共同募金会等)
合計	約 1 億 470 万円	約 8,950 万円

* 3 基本財産等運用益、賛助会費、パートナー制度収入等

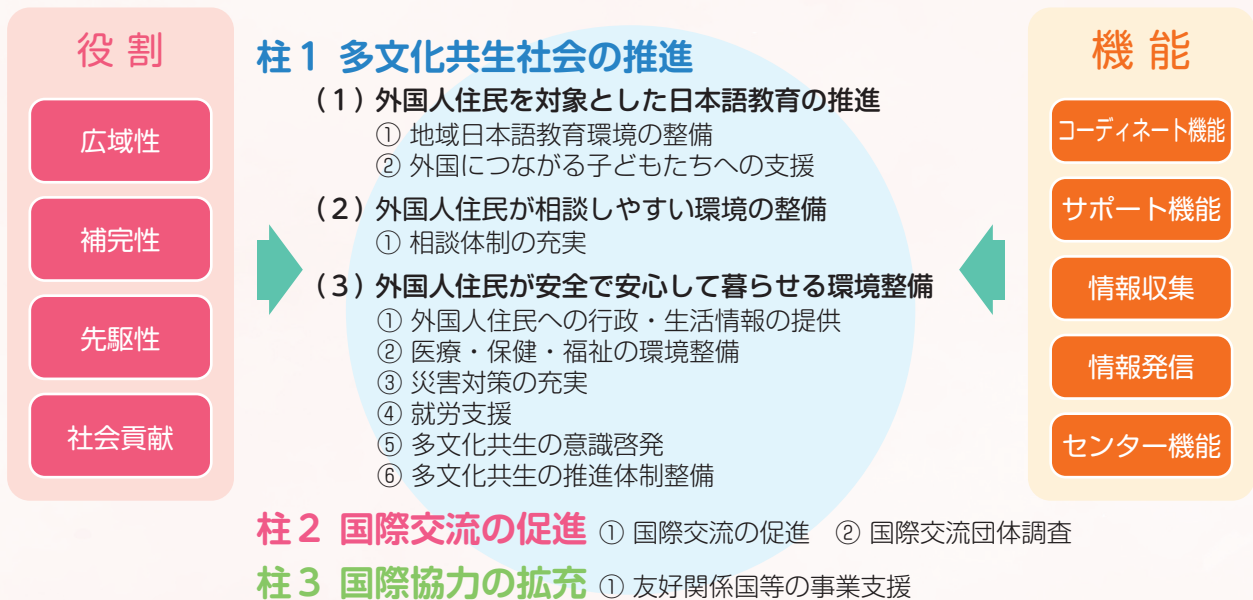
MIEFの将来ビジョンイメージ図

(公財)三重県国際交流財団 中期計画 2022年度～2026年度

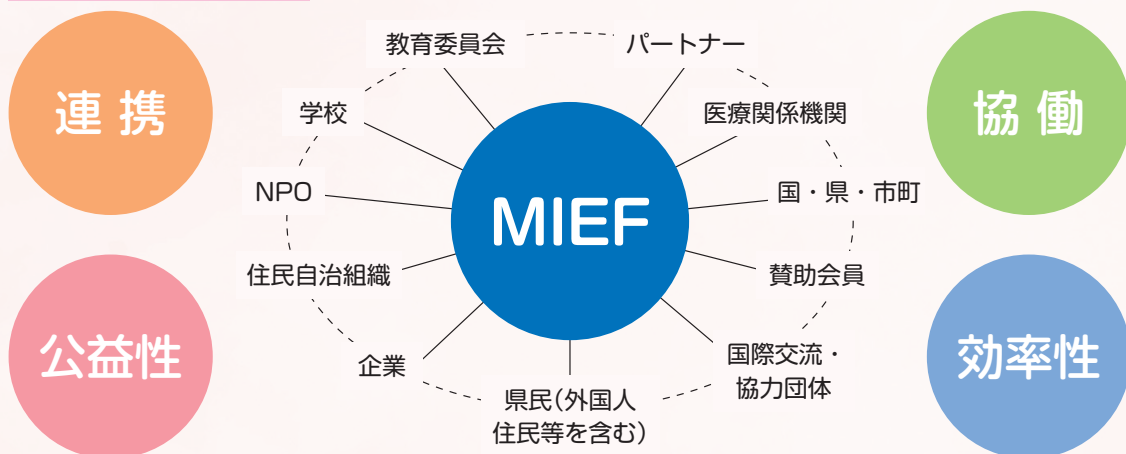
基本目標 多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会

- 基本方針**
- ① 多文化共生社会実現など、三つの柱による事業の展開
 - ② 連携・協働を基本とした効果的・効率的な事業の推進
 - ③ 経営基盤の強化と組織体制の充実による自主性・自立性の向上

事業体系



事業展開のキーワード



公益財団法人 三重県国際交流財団 令和5年度 基本方針

「中期計画」の基本目標である「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」の実現に向けて、関係機関との連携を進めながら次の方針で事業を展開します。

日本語教育の推進

外国人住民、外国につながる子どもたちを対象とした日本語教育の推進に向け、県と市町からの受託事業の効果的な実施に取り組むとともに、自主事業として初期日本語学習教材『みえこさんの日本語』シリーズのさらなる改良と教育現場で役立つ実践的研修に取り組みます。

相談機能の充実

弁護士、臨床心理士などの専門家や専門機関と連携し、相談員の専門性の向上を図りながら、医療、就労、消費生活などさまざまな問題に直面する外国人住民に寄り添い、適切な情報提供と相談対応を行います。

生活支援

外国人住民の医療現場におけるコミュニケーション向上を図るため、医療機関における外国人患者の受入れ環境の整備、医療、発達支援に関する専門性を高める医療通訳者のブラッシュアップ、専門性を備えた通訳者の医療現場への紹介を行います。

外国人住民の防災キーパーソンの育成や、災害時のトラブル解消に向けた研修の実施など、県や市町の受託事業の効果的な実施に取り組みます。

普及啓発の推進

多文化共生社会実現や外国人の人権に関する県民、行政職員、企業、団体などの意識は総じて低いのが現状であり、外国人の抱える具体的で深刻な課題を見える化するなど、少しでも多くの方が多文化共生への意識を高めるよう啓発活動を強化します。

経営基盤の安定化と効率的で効果的な組織運営

令和4年度決算が黒字となったことから、特定費用準備資金を設置して中期的な経営の安定化と重要な自主事業を継続できる基盤の形成に取り組みます。また、主要財源である県と市町の受託事業収入の確保と適正化に取り組みます。

日々の業務において、ミッションを深く自覚し、業務執行の重点化、効果的で効率的な組織運営に取り組みます。

公益財団法人 三重県国際交流財団 令和5年度事業一覧

(令和5年8月現在)

柱1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1)外国人住民を対象とした日本語教育の推進

- | | |
|--|----|
| ① 地域日本語教育環境の整備 | P6 |
| (ア)三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【三重県環境生活部(9,174千円)】 | |
| (イ)川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町より受託予定】 | |
| ② 外国につながる子どもたちへの支援 | P8 |
| (ア)多文化共生教育センター事業【学校教育支援基金(180千円)】 | |
| (イ)日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【学校教育支援基金(891千円)】 | |
| (ウ)多言語による読み聞かせ教室【三重県共同募金会・学校教育支援基金(839千円)】 | |
| (エ)社会的自立をめざす外国人生徒支援事業【三重県教育委員会(322千円)】 | |
| (オ)日本語指導実践研究事業【学校教育支援基金(350千円)】 | |

(2)外国人住民が相談しやすい環境の整備

- ① 相談体制の充実 P10
 - (ア)みえ外国人相談サポートセンター運営事業 【三重県環境生活部(15,793千円)】
 - (イ)みえ外国人相談サポートセンター運営事業(新型コロナウイルス感染症対応) 【三重県環境生活部(8,977千円)】
 - (ウ)新型コロナウイルス感染症対応調査員兼通訳・翻訳者配置事業 【三重県環境生活部(11,383千円)】
 - (エ)新型コロナウイルスワクチン接種に係る多言語による電話相談対応業務 【三重県医療保健部(4,239千円)】
 - (オ)結核に関する電話通訳事業 【三重県医療保健部(29千円)】

(3)外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備

- ① 外国人住民への行政・生活情報の提供 P12
 - (ア)インターネットによる情報提供・情報発信 【自主(50千円)】
 - (イ)図書資料の整備、その他情報収集提供 【自主(291千円)】
- ② 医療・保健・福祉の環境整備 P12
 - (ア)医療通訳普及促進事業 【三重県環境生活部(554千円)】
 - (イ)医療通訳ブラッシュアップ研修 【自主(809千円)】
 - (ウ)医療通訳配置事業 【三重県立子ども心身発達医療センター(353千円)、鈴鹿市(548千円)、桑名市(66千円)】
 - (エ)外国につながる子どもたちの発達支援事業 【寄附金・学校教育支援基金(1,141千円)】
- ③ 災害対策の充実 P14
 - (ア)災害時外国人住民支援事業 【三重県環境生活部(名張市共催)(3,590千円)】
 - (イ)外国人をサポートするための避難所運営訓練事業 【伊勢市(1,000千円)】
 - (ウ)外国人住民を対象とした防災訓練事業 【津市(665千円)】
 - (エ)桑名市災害時外国人住民サポート事業 【桑名市(1,312千円)】
 - (オ)四日市市災害時外国人住民支援事業 【四日市市(1,893千円)】
- ④ 就労支援 P15
 - (ア)地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業 【三重県産業支援センター(7,565千円)】
- ⑤ 多文化共生の意識啓発 P16
 - (ア)多文化共生啓発事業 【自主(500千円)】
- ⑥ 多文化共生の推進体制の整備
 - (ア)財団パートナー制度運営事業 【自主(640千円)】

柱2 国際交流の促進に関する事業

(1)国際交流の促進

- ① 国際交流促進 P17
 - (ア)韓国高校生交流事業 【学校教育支援基金、自主(1,414千円)】
 - (イ)G7三重・伊勢志摩交通大臣会合国際理解・国際交流事業 【G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会(4,791千円)】
- ② 国際交流団体調査 【自主(10千円)】 P17

柱3 国際協力の拡充に関する事業

(1)国際協力の拡充

- ① 友好関係国等の事業支援 P17
 - (ア)パラオ青少年育成事業 【パラオ青少年育成基金(197千円)】
 - (イ)在外県人会連絡活動支援事業 【在外県人会活動支援基金(213千円)】

31事業 79,779千円

* このほか、年度後半に受託の可否が決まる事業があります。

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 外国人住民を対象とした日本語教育の推進

① 地域日本語教育環境の整備

ア) 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【三重県環境生活部受託事業】

「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り、円滑な社会生活を送ることができるよう、「三重県日本語教育推進計画」に基づき、「生活者としての外国人」の日本語習得に向けた県全体の日本語教育の実施体制を整備し、日本語教育の充実に取り組んでいます。

◆地域日本語教育コーディネーターによる日本語教育の推進

(コーディネーターの役割)

- 日本語教室へのヒアリング、日本語教室・日本語学習支援者からの相談対応
- 地域の外国人住民や日本語教室についての現状把握、情報や課題の共有
- 県・市町事業への協力

『地域日本語教育総括コーディネーター』

杉内 雅代 ((公財)三重県国際交流財団職員)

『地域日本語教育コーディネーター』

川出 薫平 (鈴鹿国際交流協会)

菊山 順子 (伊賀日本語の会代表)

喜屋武 カストロ アベル 勇 ((株)ジャパンリビングサポート)

大陽 悠佳里 (伊勢市教育委員会教育支援ボランティア)

橋爪 麻実 (四日市国際交流センター)

早野 実花 ((株)ジャパンリビングサポート)

日比野 一子 (ASANTE SANA)

◆日本語ボランティアの育成

日本語ボランティアセミナー 10～11月開催予定

◆三重県日本語教育プラットフォームでの発信および情報提供

日本語教室、市町国際交流協会、行政、団体等が、互いに情報提供および情報交換等をスムーズに行えるよう、支援者側の情報提供プラットフォームを構築し、情報提供しています。

(内容) 県内日本語教室の情報や、相談窓口の情報、日本語ボランティアの募集
イベント・研修・講演会などの開催、教室で活用できる教材など

◆総合調整会議の開催 3回

- 三重県日本語教育体制整備計画(令和6～9年度)の改定に関する協議など。

【令和4年度事業実績】

- 地域日本語教育コーディネーター日本語教室の課題把握・相談対応(16回)
- 日本語ボランティアセミナー 講演 「サードプレイスとしての日本語教室」
講師 NPO多文化共生プロジェクト 代表 深江 新太郎さん
- 親子のためのオンライン日本語教室
外国につながる子どもと親と一緒に家庭で参加できるオンラインの日本語教室をモデル事業として開催し、効果的な実施方法や成果を検証しました。(2回 内容 クリスマス、絵描き歌など)
- 地域日本語教室体制づくりフォーラムみえ2022



日本語ボランティアセミナー



地域日本語教育体制づくりフォーラムみえ2022

(イ) 川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町より受託予定】

川越町における外国人住民の日本語学習環境づくりを進めるため、日本語教室を設置するとともに、日本人住民等を対象に「日本語パートナー」として外国人住民と円滑なコミュニケーションを行うための事前研修を行います。

- 川越町日本語パートナー育成研修 2回(11月～12月)
- 日本語教室 1回(12月)

【令和4年度実績】

- 川越町多文化共生社会実態調査
回答率 55.7%：町内外国人582人中294人回答
調査項目：情報収集の手段・日本語で困ること・日本語の学習状況・日本語教室のニーズなど
※調査結果の詳細は川越町ホームページを参照 [川越町 多文化共生](#)
- 「日本語学習等推進指針」の策定について提案

【令和4年度実績】

◇ 四日市市日本語学習支援体制づくり事業【四日市市受託事業】

外国人市民の日本語学習環境の充実を図るため、三重県と連携し、地域日本語教育総括コーディネーターのマネジメントのもと、四日市市内の地域日本語教育コーディネーターを活用し、日本語学習支援体制の構築に取り組みました。

- 市内日本語教室とのネットワーク会議の開催
- アドバイザー等による日本語教室の支援
- 日本語学習支援者育成研修
- 企業内モデル日本語教室の実施
- 日本語教室による成果報告会の開催
- 外国人雇用企業向け講演会



成果報告会 ベトナム人学習者による発表



成果報告会 ペルー人学習者の演奏

② 外国につながる子どもたちへの支援

ア) 多文化共生教育センター事業【学校教育支援基金】

外国につながる園児・児童・生徒の自己実現のため、学校における多文化共生教育を促進しています。

- 多文化共生教育センター(みーく)の運営
- 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版の作成(県教育委員会との協働)
高校進学ガイダンスガイドブック多言語版(インドネシア語、英語、韓国朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、ビサヤ語、ポルトガル語、フィリピン語)を作成しています。

イ) 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【学校教育支援基金】

『みえこさんのにほんご』シリーズは、外国につながる児童・生徒のみなさんを対象とする初歩的な日本語指導のための教材です。『日本語学習で未来を描く～高校生版みえこさんの日本語ワークシート～』は、日本語を学びながら進路について考える、高校生を対象とした教材です。県内公立学校には無償で教材を提供しています。今年度は、以下の教材を改訂・増刷します。



『みえこさんのにほんご』シリーズ

(増刷) 『続みえこさんの日本語』『れんしゅうちょう 1』

(改訂) 『続みえこさんの日本語』

- 特徴
- 学校生活をおくるうえで必要な日本語をとりあげている。
 - 巻末に、基本文型や主な言葉のポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、英語、ベトナム語、ビサイヤ語を掲載

【令和4年度実績】 県内小中高等学校・特別支援学校への無償配布 2,210冊
県内外関係機関への有償配布 713冊

ウ) 多言語による読み聞かせ教室【三重県共同募金会・学校教育支援基金】

外国につながる親と子の日本語習得および母語保持を目的に、平成26年度から開催している多言語による読み聞かせ教室の活動から得た知見をまとめたハンドブックを作成し、地域で、多言語の読み聞かせ教室の開催が広まるよう取り組んでいます。

(ハンドブック300部作成予定)

【令和4年度実績】

- 紙芝居の製作
外国につながる親子の日本語習得および母語保持を目的として、多言語による読み聞かせに適した教材として紙芝居「十二支のおはなし」を制作しました。



紙芝居「十二支のおはなし」

(エ) 社会的自立をめざす外国人生徒支援事業【三重県教育委員会受託事業】

県立高等学校で学ぶ日本語指導が必要な外国につながる生徒たちが、日常的な場面で使われる日本語を理解できる力を育むことを目的とし、日本語指導担当者を対象とした研修等を行っています。

【令和4年度実績】

◇みえでいきる外国人生徒の社会的自立推進事業

● 高等学校における日本語指導担当者研修

第1回「日本語指導のコースデザインの考え方」講師 三重大学教育学部准教授 服部明子さん

第2回「特別の教育課程」での日本語指導講師 三重県教育委員会高校教育課指導主事 竹田誠さん

「岐阜県日本語指導の事例」講師 岐阜県立東濃高校 講師 和田さとみさん

● 日本語指導を必要とする高校生対象の動画制作

『高校生版みえこさんの日本語 ワークシート』を活用した「学校紹介」と「将来の夢」をテーマとした自主学習動画を制作しました。

(オ) 日本語指導実践研究事業【学校教育支援基金】

外国につながる子どもたちの学習環境の向上と、進路を切り拓く力を育むことを目的として、主に県内の小・中・高等学校・特別支援学校において外国につながる子どもたちの日本語または教科指導に携わる教員等を対象に、日本語や教科学習の指導法に関する知識や理解を深めるための講座を開催しています。

今年度は、日本語教材『みえこさんのにほんご』シリーズの概要や特徴について紹介し、様々な指導法について学ぶための日本語指導や教科指導の実践的な演習を行っています。

日時：第1回 7月27日 日本語指導【生活言語能力編】 26人参加

講師：伊賀市外国人児童生徒日本語指導コーディネーター 船見 和秀さん

【第1部 日本語指導 基礎編】やさしい日本語とは? ほか

【第2部 日本語指導 実践編】教師用日本語指導書 ほか

第2回 8月18日 日本語指導【教科学習能力編】 31人参加

講師：伊賀市外国人児童生徒日本語指導コーディネーター 船見 和秀さん

元神戸市小学校日本語指導専任教諭 文科省JSL 教材制作委員 村山 勇さん

【第1部 教科型日本語指導 基礎編】学習言語能力CALP ほか

【第2部 教科型日本語指導 実践編】授業目標、指導案 ほか



日本語指導の講義



教科型日本語指導の演習

(2) 外国人住民が相談しやすい環境の整備

① 相談体制の充実

ア) みえ外国人相談サポートセンター運営事業【三重県環境生活部受託事業】

MieCo相談窓口(みえ外国人相談サポートセンター運営事業 令和元年度～)

県内在住の外国人住民等を対象に、生活全般に係る相談を多言語で受付。

関係専門機関と連携しながら、情報提供と相談対応を行っています。

相談内容により、名古屋出入国在留管理局、三重弁護士会、三重県臨床心理士会、社会保険労務士と連携し、迅速かつ正確に対応できるよう努めています。

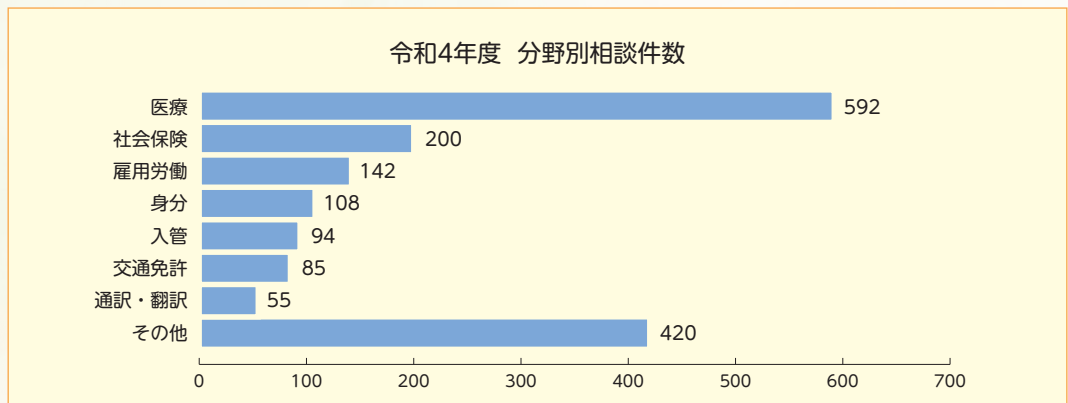
◆開設日時、対応言語

対応日時：月曜日～金曜日 9:00-17:00

対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、日本語

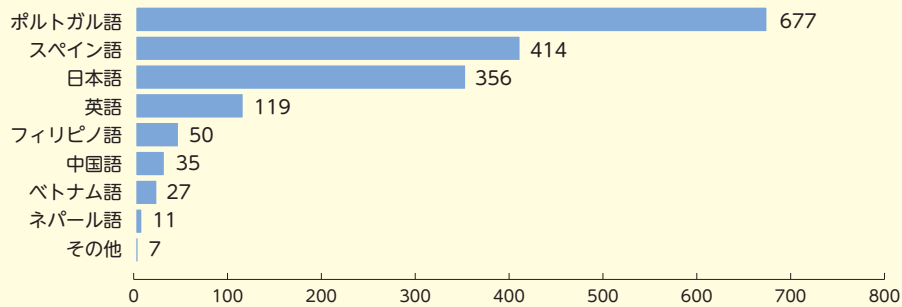
◆相談件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
					4月	5月	6月	7月
相談件数	487	1,189	1,909	1,696	94	113	118	120



分野	相談の具体例(令和4年度)
医療	<ul style="list-style-type: none"> 発熱外来受診のため3者通話にて問診予約等を支援 非正規滞在で健康保険に加入できない方が治療できる医療機関、通訳者を探し支援
社会保険	<ul style="list-style-type: none"> 傷病手当受給に関して、協会けんぽと3者通話で相談を支援 ALS患者に、障害福祉サービスや介護保険情報を提供しよう市の障害福祉課等に連絡
雇用労働	<ul style="list-style-type: none"> 労災保険の休業補償について、労働基準監督署と相談者のやり取りを3者通話で通訳支援
身分	<ul style="list-style-type: none"> 離婚調停、子どもの親権・面会について家庭裁判所に問い合わせ、弁護士相談 帰化申請の書類の記入を支援
入管	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格変更や更新の手続き 非正規滞在の方から在留資格取得希望や入管への出頭について情報提供 コロナウイルスに関連して入国後隔離機関、陰性証明について情報提供
交通免許	<ul style="list-style-type: none"> 自動車学校入校や運転免許の取得について情報提供 交通事故の賠償や過失割合の不服につき、保険会社や弁護士との交渉を支援

令和4年度 言語別相談件数



みえこ
MieCo
Mie Consultation Center
for Foreign Residents

みえ外国人相談サポートセンター
Mie Gaikokujin Soudan Support Center
TEL 080-3300-8077

相談無料
FREE CONSULTATION

受付時間 月曜日～金曜日
Mon.～Fri. 9:00～17:00
土日祝、年末年始は休み

日本語 にほんご	がいこくじんのためのそうだん
英語 English	Consultation for Foreign Residents
ポルトガル語 Português	Consulta para residentes estrangeiros
スペイン語 Español	Recepción de Consultas para residentes extranjeros
フィリピン語 Filipino	Konsultasyon para sa mga dayuhan
中国語 中文	为外国人提供咨询
韓国語 한국어	외국인을 위한 상담
ベトナム語 Tiếng Việt Nam	Tư vấn dành cho người nước ngoài
ネパール語 नेपाली भाषा	बिदेशी नागरिकहरूको लागि परामर्श
インドネシア語 Bahasa Indonesia	Konsultasi bagi warga negara asing
タイ語 ภาษาไทย	ไม่คำปรึกษาสำหรับชาวต่างชาติ

〒514-0801 三重県津市津3丁目700番地 アスト津3F
Mie International Exchange Foundation
Mie-ken Tsu-shi Hadokoro-cho 700
UST-TSU 3F
URL www.miefor.jp



MieCo相談窓口(アスト津3階)

◆専門相談会の開催

【令和4年度実績】

出入国・在留資格相談 (名古屋出入国在留管理局)	10件
弁護士相談 (三重弁護士会)	40件
臨床心理士相談 (三重県臨床心理士会)	6件

◆専門性を高める研修への参加

相談員の専門性を高めるため、研修等に参加しています。

【令和4年度実績】

社会保険労務士によるスキルアップ研修、消費生活センター勉強会等 7回

(イ) 新型コロナウイルスワクチン接種による多言語電話相談対応業務【三重県医療保健部受託事業】

新型コロナウイルスワクチン接種に係る情報提供と相談対応を多言語で行いました(8月31日まで)。

【令和3・4年度実績】

	令和3年度	令和4年度
相談件数	2,324	482

(3) 外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備

① 外国人住民への行政・生活情報の提供

(ア) インターネットによる情報提供・情報発信【自主事業】

当財団の事業・サービス、多文化共生の推進・国際交流・国際協力に関する情報を、多言語で紹介しています。

(イ) 図書資料の整備、その他情報収集提供【自主事業】

外国語による書籍・情報を収集提供しています。

「小さなブラジル図書館」は、国際ソロプチミスト三重様から20年にわたり寄附をいただいています。6月には在名古屋ブラジル総領事館様から多くの図書を寄贈していただきました。

書籍数 1,183冊(絵本、小説、写真集、教材など)

書籍貸出数 100冊(令和4年度)



ブラジル総領事館からブラジル図書寄贈



国際ソロプチミスト三重寄贈式

② 医療・保健・福祉の環境整備

(ア) 医療通訳普及促進事業【三重県環境生活部受託事業】

医療従事者、医療・看護系学生を対象としたセミナーを開催することにより、医療機関における外国人患者の受入れ環境の整備に努めています。

(イ) 医療通訳ブラッシュアップ研修【自主事業】

医療通訳ボランティアを対象とした研修の実施により、県内医療機関等における医療通訳のニーズに対応する専門的知識を備えた人材を育成しています。

第1回 9月23日 講師 全国医療通訳者協会代表理事 森田直美さん ほか

第2回10月28日 講師 鈴鹿中央総合病院 医療ソーシャルワーカー 敷下茂樹さん ほか

第3回11月18日 講師 医師 中萩エルザさん ほか

第4回 1月20日 講師 三重大学医学部附属病院 医療通訳士 ワキモト隆子さん ほか

(ウ) 医療通訳配置事業【三重県立子ども心身発達医療センター、鈴鹿市、桑名市受託事業】

医療センター及び保健センター等に定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者・保健師等と利用者間のコミュニケーションの促進に努めます。

【令和4年度実績】 1医療機関 1市保健センター 通訳実績204件

● 医療通訳ボランティア数 160人(令和5年3月現在)

(英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、ベトナム語)

(エ) 外国につながる子どもたちの発達支援事業【寄附金・学校教育支援基金】

実態調査、シンポジウム、通訳研修会の実施により、外国につながる子どもたちの発達障がいに関する課題に取り組んでいます。



発達支援通訳育成研修



発達支援シンポジウム

(研修会) *ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語

第1回	5月27日	「障がいの捉え方の違い、子どもの心身の成長や発達課題」ほか	18人参加
第2回	6月10日	通訳技術、専門用語確認・模擬通訳	21人参加
第3回	6月24日	「発達障がいの特徴と診断、新版発達K式発達検査」ほか	20人参加
第4回	7月 8日	通訳技術、専門用語確認、模擬通訳	18人参加

(シンポジウム) 8月20日 87人参加

【基調講演】「外国につながる発達障がい児について 教育現場での課題と取組」

講師：社会福祉法人豊田市福祉事業団理事長/児童精神科医 高橋 脩さん

【実践発表】「教育現場における課題と具体的な取組」

発表者：豊田市外国人児童生徒等サポートセンター アドバイザー 平吹 洋子さん

【パネルディスカッション】「外国につながる発達障がい児について教育現場における課題と具体的な取り組み ～私たちにできること～」

【令和4年度実績】

(研修会)

- 第1回 5月22日 26人参加
「子どもの心身の成長や発達課題および知能のとらえ方」ほか
専門用語確認・模擬通訳 ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語
- 第2回 6月26日 35人参加
「特別支援学級・特別支援学校へ通級・通学の選択について」ほか
- 第3回 7月17日 27人参加
「児童発達支援施設・放課後児童等デイサービス利用方法と支援内容」
「療育センターについて」「専門用語確認・模擬通訳」ほか

(シンポジウム) 7月31日 87人参加

【基調講演】「愛知県における外国につながる発達障がい児について医療、行政、教育現場における課題と具体的な取り組み」

【パネルディスカッション】「外国につながる発達障がい児の医療、行政、教育現場における課題と具体的な取り組み」

③ 災害対策の充実

(ア) 災害時外国人住民支援事業【三重県環境生活部受託事業(名張市共催)】

言葉・文化の違いにより、災害弱者の立場にある外国人住民が、災害の基礎知識や共助の考えを学び、災害時要援護者から支援者の立場になることをめざし研修を実施しています。また、大規模災害を想定し、避難所での外国人受入れや多言語情報提供の方法を検討する訓練を行います。

- 外国人防災リーダーズ(災害時外国人サポーター)の育成研修：2回
- 避難所における外国人避難者受入訓練：1回
- 多言語情報提供に特化した図上訓練：1回

*県事業であるが、令和4年度(四日市市と共催)、令和3年度(桑名市と共催)

【令和3・4年度実績】 4年度：外国人防災リーダーズ 四日市市 27人 育成
3年度：桑名市 16人 育成

(イ) 災害時外国人住民支援事業【四日市市受託事業】

外国人市民の災害に関する知識及び災害時にとるべき行動について理解を深めるとともに避難所での外国人受け入れを体験し、対応方法を検討する訓練を行います。

- 外国人住民を対象とした防災セミナー 1回
- 避難所における外国人避難者受入れ訓練 1回

(ウ) 災害時外国人住民サポート事業【桑名市受託事業】

外国人の災害に関する知識及び発災時に取るべき行動について理解を深めるとともに、災害時には外国人住民自らが、支援者の立場としても行動できるようになることを目指した研修を実施します。

- 研修会：1回 セミナー：1回 企画会議：1回

(エ) 外国人住民を対象とした防災訓練事業【津市受託事業】

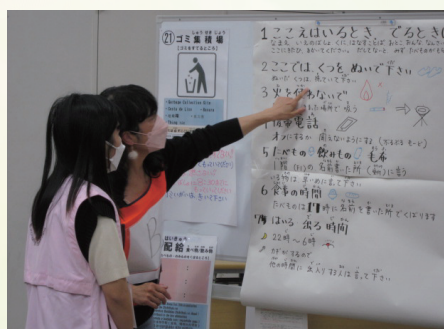
災害の基礎知識や対人援助における通訳者の倫理、通訳技術などの知識を身につける研修を実施します。

- 研修会：1回 企画会議：2回

(オ) 避難所運営訓練事業【伊勢市受託事業】

避難所における外国人避難者への対応方法を学ぶ避難所運営訓練の研修会を実施します。

- 防災説明会：1回 避難所運営訓練の研修会：1回



令和4年度外国人避難者の対応訓練(四日市市)



令和4年度外国人避難者の対応訓練(伊勢市)

(カ) みえ災害時多言語支援センター【自主事業】

三重県及び三重県国際交流財団は、大規模災害発生時の外国人住民等への支援を円滑に行うため「みえ災害時多言語支援センター」を設置し、登録ボランティアや関係機関との協力により運営します。

(業務内容)

- 県、国等が発表する災害情報の多言語による発信、市町が発表する災害情報のうち、広域的に有益な情報の多言語による発信
 - 外国人住民等からの問合せ・相談への対応
 - 外国人住民等が避難している避難所運営(通訳・翻訳)への支援
- ※通訳・翻訳対応を行う言語は、やさしい日本語、ポルトガル語、スペイン語、英語、ベトナム語

④ 就労支援

(ア) 三重県地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業【(公財)三重県産業支援センター受託事業】

就業体験を通して、外国人求職者が自身の適性・能力や県内の中小企業の魅力を知る機会を提供することで、県内企業への就職を促進します。

(就業体験) 日数 3日

受入れ企業 医療・福祉業、製造業、食品産業、宿泊業など

※就業体験前に、事前セミナー(マナー等)を実施し、就業体験後に、事後セミナー(自己の適性など)を実施します。

第1期 主に高校生対象(在留資格 定住者など) 人数 約35人

第2期 高等教育機関等留学生 人数 約15人

(企業見学会) 北勢地域、中勢地域、南勢地域で各1回実施

対象 定住外国人(外国籍高校生など)、外国人留学生

見学企業 製造業、食品産業、宿泊業など

【令和4年度実績】

◇ 外国人の就職支援事業インターンシップ事業【(公財)三重県産業支援センター受託事業】

- インターン参加人数 ・定住外国人(外国籍高校生など) ・外国人留学生等 51人
- インターン受入企業 ・建設業、医療施設、製造業、宿泊業、飲食業など。
- 内容 事前セミナー(日本語セミナー、企業研究、先輩の体験談)、就業体験、事後セミナー、体験発表



令和4年度ホテルでの接客研修



令和4年度飲食業体験

⑤ 多文化共生の意識啓発

ア) 多文化共生セミナー【自主事業】

外国人住民に関する就労、日本語教育、医療、防災、地域コミュニティ等における課題は、拡大、深刻化しているといわざるを得ない状況のなか、長年にわたって、外国人住民に寄り添い、課題解決に向けて活動してきたNPO法人愛伝舎理事長 坂本久海子さんに、講演していただきました。

テーマ 「日本一の多文化共生社会・みえをめざして
～多文化共生社会実現に向けた課題の真相と今後の方向性～」

講師 NPO法人愛伝舎 理事長 坂本久海子さん

第1回 4月28日 49人参加

「三重県に暮らす外国人の状況、愛伝舎の思いとこれまでの取組、なぜ多文化共生社会づくりが必要なのか」

第2回 5月12日 47人参加

「人口減少と多文化共生社会実現への道筋」

「三重県が日本一の「多文化共生社会」になるために(提案)」



令和5年度多文化共生セミナー



令和4年度三重の多文化共生ステージアップシンポジウム

イ) 多文化共生シンポジウム【自主事業】

外国人との共生に関する多様な課題に取り組む団体・個人が、活動内容と課題を発表し、今後の連携・協働の場づくりとなることをめざすシンポジウムを、他団体との共催により1月末に実施予定。

【令和4年度実績】

三重の多文化共生ステージアップシンポジウム

「誰一人取り残さない三重の多文化共生に向けて」

令和4年11月25日 106人参加

〔基調講演〕(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎さん

挨拶 三重県知事 一見 勝之 講演 鈴鹿市長 末松 則子

パネリスト 日本ポリビア人協会理事長 山田ロサリオさん、伊賀の伝丸代表理事 和田京子さん、
県立飯野高校 校長 中川剛さん、
(株)戸田家 取締役執行役員業務支配人 宍倉秀明さん

【令和3年度実績】 県内で活躍する外国人住民を紹介するドキュメンタリー映画

「Crossroad～クロスロード～／交差点」を企画制作(三重県環境生活部受託)。DVDを貸出中。
三重県ホームページを参照 URL <https://www.pref.mie.lg.jp/IRIS/HP/m0052600209.htm>

2 国際交流の促進に関する事業

(1) 国際交流の促進

① 国際交流促進

(ア) 韓国高校生交流事業【学校教育支援基金】

韓国と日本の高校生が、相互の学校や家庭および地域での生活を経験し、交流することを通じて相互理解を深めることを目的として実施する県立津商業高校と韓国世宗大聖高校および県立昴学園高校と韓国養正高校の学校間交流を支援しています。

(イ) G7三重・伊勢志摩交通大臣会合国際理解・国際交流事業【G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会受託事業】

令和5年6月に志摩市で開催されたG7三重・伊勢志摩交通大臣会合を契機に、次世代を担う子どもたちが国際理解・国際交流を深めること、国際的な視野や感覚を身に付けることを目的として、参加国出身者等による出前講座を小中学校、高等学校、特別支援学校で実施しました。56回開催



桑名市立大山田北小学校 シャロン先生



亀山市立白川小学校 ピアッツァ先生

② 国際交流団体調査【自主事業】

国際交流及び多文化共生社会の推進を目的として、国際交流や国際協力活動、多文化共生社会の推進を行う団体及び外国人住民が利用する施設等の状況等を把握するとともに、当財団のHP等で情報を提供しています。

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 国際協力の拡充

① 友好関係国等の事業支援

(ア) パラオ青少年育成事業【パラオ青少年育成基金】

三重県とパラオ共和国との友好提携を機に、財団に寄贈された「パラオ青少年育成基金」の果実により、パラオ共和国青少年の育成を支援しています。

(イ) 在外県人会連絡活動支援事業【在外県人会活動支援基金】

寄贈された「在外県人会活動支援基金」の果実により、移住者等で構成されるブラジルやアルゼンチンにおける三重県人会の活動を支援しています。

MIEF 役員等名簿

評議員

(令和5年7月1日現在)

吉崎 美穂	公益財団法人鈴鹿国際交流協会（専務理事兼事務局長）
松井 寿人	三重県中小企業団体中央会（事務局長）
渥美 和生	三重県市長会（事務局長）
宇河 晴美	学校法人高田学苑高田中・高等学校（前副校長）
楠木 優	元三重県生活・文化部参事兼国際室長
加納 光	四日市大学（留学生支援委員）
奥村 仁孝	三重県町村会（常務理事）
天野 敏	三重県（環境生活部次長）
安田 正	元亀山市副市長
黒田 喜昭	三重県教職員組合（書記長）
山根 一枝	元三重県教育委員会委員長

役員

(令和5年7月1日現在)

理事長	金子 聡	国立大学法人三重大学(特命副学長)
副理事長	本田 実	三重県教職員組合(中央執行副委員長)
常務理事兼事務局長	山岡 哲也	公益財団法人三重県国際交流財団
理事	秋田 健	津市国際交流協会(理事長)
理事	森 祐子	四日市市(市民生活部長)
理事	辻 眞由実(ザリーナ)	元 在名古屋ブラジル総領事館ブラジル人民審議委員
理事	佐久間 節子	三重県国公立幼稚園・こども園長会(副会長)
理事	佐野 公德	一般財団法人三重県教育文化会館(事務局長)
理事	服部 芳尚	三重県私学協会(理事)
理事	高垣 良成	公益財団法人国際交通安全学会IATSSフォーラム(所長)
理事	佐藤 直史	三重県小中学校長会(副会長)
理事	水谷 正樹	三重県立学校長会(商業部会副会長)
理事	喜多 正幸	三重県商工会議所連合会(専務理事)
理事	大西 宏弥	三重県商工会連合会(専務理事)
監事	飯田 一生	税理士
監事	山田 章世	三重県教職員組合(書記次長)
監事	鏡 康男	元(公財)三重県国際交流財団(常務理事兼事務局長)

歴代理事長

氏名	任期	就任時の役職
田川 亮三	平成3年5月15日～平成7年5月28日	(三重県知事)
北川 正恭	平成7年5月29日～平成13年4月16日	(三重県知事)
矢谷 隆一	平成13年4月17日～平成17年3月31日	(三重大学長)
豊田 長康	平成17年4月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成22年3月31日	(三重大学長) (鈴鹿医療科学大学副学長)
内田 淳正	平成22年4月1日～平成27年6月24日	(三重大学長)
駒田 美弘	平成27年6月24日～令和3年6月18日	(三重大学長)
伊藤 正明	令和3年6月18日～令和4年6月22日	(三重大学長)
金子 聡	令和4年6月22日～	(三重大学 特命副学長)

三重県の外国人住民に関するデータ

外国人人口 *1	外国人人口推移	平成元年 10,441人(指数100) 平成10年 28,203人(指数270) 平成20年 53,082人(指数508)	平成25年 41,221人(指数395) 令和3年 53,042人(指数508) 令和4年 57,279人(指数549) (対前年8%増)	
	国籍別人口 (構成比)	1 ブラジル 13,061人(22.8%) 1.3%増 2 ベトナム 10,683人(18.7%) 13.8%増 3 フィリピン 7,723人(13.5%) 6.3%増 4 中国 6,040人(10.5%) 4.2%減 5 韓国 3,882人(6.8%) 2.3%減	6 ベルギー 3,144人(5.5%) 0.6%増 7 インドネシア 2,530人(4.4%) 47.5%増 8 ネパール 2,210人(3.9%) 54.4%増 9 タイ 1,717人(3.0%) 12.0%増 10 ポリビア 1,036人(1.8%) 1.2%増	
	市町別人口 (構成比)	1 四日市市 11,210人(19.6%) 9.7%増 2 津市 9,444人(16.5%) 11.1%増 3 鈴鹿市 9,066人(15.8%) 5.0%増 4 伊賀市 5,614人(9.8%) 4.7%増 5 桑名市 5,046人(8.8%) 8.1%増	6 松阪市 4,675人(8.2%) 3.9%増 7 亀山市 2,233人(3.9%) 14.2%増 8 いなべ市 2,166人(3.8%) 9.8%増 9 伊勢市 1,145人(2.0%) 8.4%増 10 名張市 1,120人(2.0%) 8.6%増	
	外国人住民の割合 (外国人住民数)	1 木曽岬町 8.71%(522人) 2 伊賀市 6.44%(5,614人) 3 いなべ市 4.84%(2,166人) 4 鈴鹿市 4.61%(9,066人) 5 亀山市 4.51%(2,233人)	6 川越町 3.82%(594人) 7 四日市市 3.62%(11,210人) 8 桑名市 3.62%(5,046人) 9 津市 3.46%(9,444人) 10 松阪市 2.94%(4,675人)	
	総人口に占める外国人住民の割合 *2		3.23% 全国4位(令和5年1月1日)	
在留資格 *3	永住者	18,797人 2.2%増	特定技能1号	3,437人 27.3%増
	定住者	9,288人 3.1%増	家族滞在	2,676人 25.4%増
外国人労働者 *4	技能実習	9,155人 13.9%増	日本人の配偶者等	2,538人 0.1%減
	技術・人文知識・国際業務	4,368人 21.3%増	留学	1,598人 53.5%増
	特別永住者	3,567人 3.1%減	永住者の配偶者等	1,292人 5.8%増
	外国人労働者数	31,278人 前年比 887人増		
留学生 *5	国籍 : ベトナム(7,785人)、ブラジル(6,832人)、フィリピン(4,341人)、中国(3,320人)、インドネシア(1,881人)			
	在留資格 : 身分(14,722人)、技能実習(8,672人)、専門技術分野(5,103人)、資格外活動(1,740人) 産業分野 : 製造業(13,679人 43.7%)、卸売小売業(2,056人 6.6%)、建設業(1,876人 6.0%)、 宿泊飲食(1,468人 4.7%)、医療福祉(1,423人 4.5%)、運輸郵便(1,390人 4.4%)、 その他サービス業(7,522人 24.0%)			
日本語指導 が必要な 児童生徒 *6	外国人雇用事業所数 4,379事業所 前年比 13か所増			
	県内高等教育機関留学生数 604人(6大学、2短大、3高専)			
日本語教育 *8	国籍 : 中国(198人)、ネパール(131人)、ベトナム(87人)、韓国(40人)、インドネシア(27人)			
	日本語指導が必要な児童生徒数(公立小中高特別支援) 2,657人(外国籍2,353、日本国籍304)			
日本語教育 *8	言語別人数 ポルトガル1,089人 フィリピン635人 スペイン472人 中国137人 ベトナム56人			
	日本語教室数 *7 37教室			
	日本語教育施設数 37機関(大学・短大・高専6機関、一般31機関)			
	日本語教師の数 551人(大学等19人、一般532人) <常勤39人、非常勤80人、ボランティア432人>			
	日本語学習者数 1,873人(大学等371人、一般1,502人)			
日本語教室空白地域(市町) 15市町/29市町 空白地域に住む在留外国人数 3,554人/57,279人(県全体在留外国人数) 6.2%程度				

*1 三重県公表データ(各年12月31日現在)

*2 総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(令和5年1月1日現在)

*3 出入国在留管理庁 令和4年度における在留外国人数について(令和4年12月31日現在)

*4 三重労働局 三重県内における外国人労働者数(令和4年10月末現在)

*5 三重県地域留学生交流推進会議 高等教育機関別留学生数データ(令和5年5月1日現在)

*6 文部科学省 日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(令和3年5月1日基準日)

*7 三重県国際交流財団データ(令和5年8月現在)

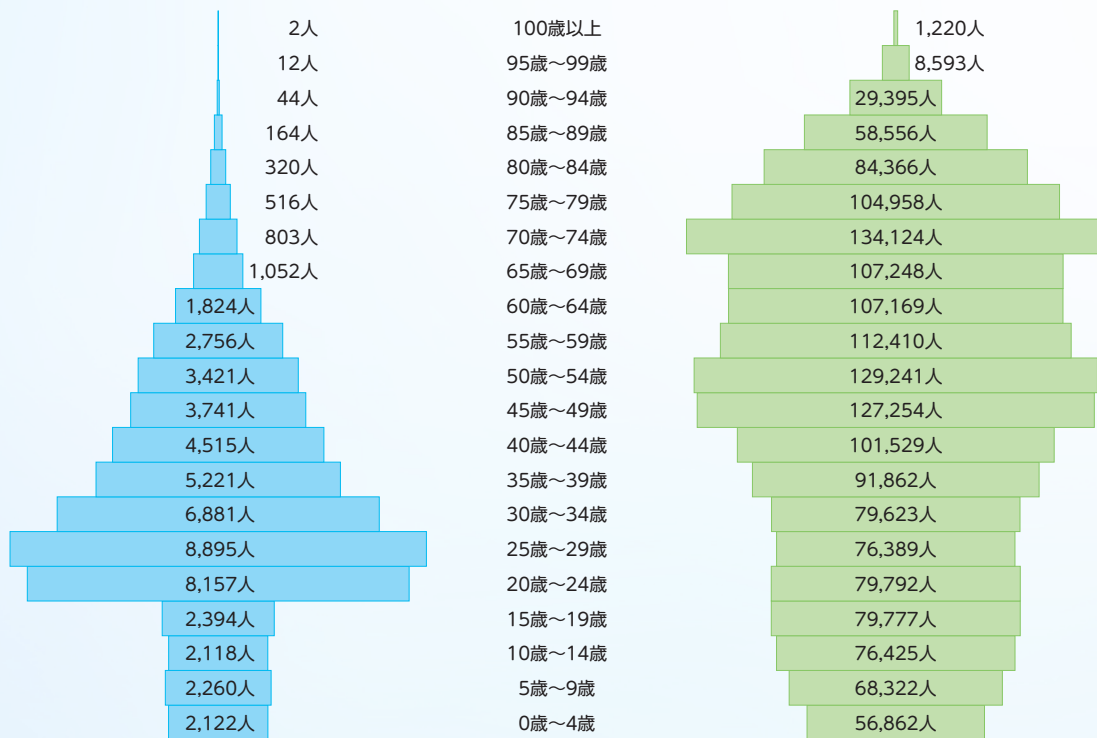
*8 文化庁 令和4年度国内の日本語教育の概要(令和4年11月1日現在調査)

三重県における住民基本台帳年齢階級別人口 (令和5年1月1日現在)

三重県人口 1,772,427人 (前年より 12,541人 減)

外国人住民人口 57,312人
(前年より 4,279人 増)

日本人住民人口 1,715,115人
(前年より 16,820人 減)



賛助会員募集

入会金 無料

年会費 団体会員 1口 12,000円 個人会員 1口 3,000円

パートナー会員 1口 1,000円
(財団パートナー制度にご登録いただいている方が対象)

特典

- 日本語教材・指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズの購入価格の10%割引
- 世界の国旗の無料貸出

入金方法

- ゆうちょ銀行
〇八九店 当座0018074
公益財団法人三重県国際交流財団
- 百五銀行
津駅前支店 普通292889
公益財団法人三重県国際交流財団賛助会費口



Mie International Exchange Foundation

公益財団法人 三重県国際交流財団

〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階

TEL 059-223-5006 MAIL mief@mief.or.jp

URL www.mief.or.jp

Facebook www.facebook.com/mief19912022/



ホームページ